

■弘前市大字下白銀町2-1(追手門広場内) ■TEL 0172-37-5505 ■開館時間/午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
■観覧料/(一般)100円・(小・中学生)50円 ※弘前市内の65歳以上、市内の小・中学生、市内の留学生、市内外の障がいのある方、ひろさき多子家族応援パスポートをお持ちの方は無料です。

## スポット企画展

たけべ あやたり

# 津軽の文学の祖・建部綾足展

～令和7年  
2月24日(月)まで

建部綾足(享保4年～安永3年)は、江戸時代中期、山鹿素行の血を引く弘前藩の家老の次男に生まれました。幼少から文武の英才、才気煥発、また美貌でもありましたが、20歳の年に故郷を出奔。56歳で江戸で没するまで身の置き所も人間関係も変遷しつづけながら、俳人・歌人・読本作者・国学者・画家として、多彩に激しく生きました。本展は、津軽における「文学の祖」(小野正文『続北の文脈 青森県人物文学史』)といわれる建部綾足にかかわる著作を中心に展示し、その魅力を紹介いたします。



長部日出雄  
『未完反語派』  
福武書店(昭和57年)



工藤正廣  
『片歌紀行 今に生きる建部綾足』  
未知谷(平成17年)



## 関連展示のご案内

令和6年度 弘前市立博物館 企画展2

# いのちなりけり

没後250年 建部綾足

建部綾足の画業を中心にその多彩な活動を紹介します。

会期 ～令和7年2月2日(日)  
休館日 令和7年1月20日(月)

会場 弘前市立博物館  
弘前市大字下白銀町1-6  
弘前公園内  
※観覧料が必要です。

詳しくは弘前市立博物館のHPをご参照ください ▶▶▶▶



## 建部綾足展 限定!!

# おさかなカードプレゼント

弘前市立郷土文学館と弘前市立博物館の2館をそれぞれ観覧された方に名刺サイズの「おさかなカード」をプレゼントします。2枚のカードの裏面を合わせると、綾足の作品を採り入れた絵柄が完成します。絵柄は2枚揃ってからの楽しみ!ぜひ2館を巡ってカードをもらおう♪  
カードがなくなり次第終了します。



## 第48回企画展

# 文学紀行ー青森県の名湯

～令和7年3月21日(金)まで

温泉地ならではの風景がく旅人のまなざしで情感豊かに描かれ、日ごろ見慣れた景色が新たな魅力をもって迫ってきます。また、温泉地に暮らした文人などく生活者のまなざしで温泉地を描いた詩文にもまた心惹かれるものがあります。本展ではこれらの文学作品、紀行文などを通して青森県の温泉地の魅力にあらためて迫るものです。



令和7年  
新春

# 北の文脈文学講座

テーマ「文人墨客の愛した青森の温泉の今」

1月18日(土)  
午後2時～午後3時

多くの文人墨客が愛した青森の温泉。文人たちは逗留先で執筆に打ち込み、温泉に癒され、湯治しながら、数々の文学作品を生み出しました。なぜ、文人たちは青森の湯治場を好んで訪れたのでしょうか。今も昔も全国から旅人をひきつけてやまない青森の温泉の魅力とは。文人が愛した温泉地の「今」と温泉の楽しみ方をご紹介します。



講師 沓掛 麻里子(青森の湯っこ協会代表)

会場 弘前市立郷土文学館 2階ラウンジ 定員 20名(お申込先着順)

お申込み 郷土文学館の窓口またはお電話でお申込みください。TEL:0172-37-5505  
定員になり次第受付を終了いたします。

次回

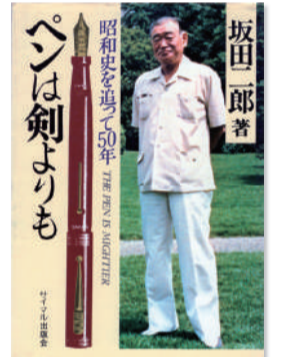
## スポット 企画展

# 新収蔵資料展

令和7年2月26日(水)

～4月14日(月)まで

坂田二郎(明治42年～平成3年)は、アメリカに生まれ学生時代を弘前ですごしました。昭和27年、欧州移動特派員として戦後モスクワ一番乗りを果たし、NHK解説委員として30年にわたりニュース解説を担当。国際派ジャーナリストとして50年の足跡を残しました。本展は、ご遺族から近年寄贈された坂田二郎ゆかりの資料を展示し、その活躍を概観します。



坂田二郎『ペンが剣よりも』  
サイマル出版会(昭和58年)

# 「文学忌」今官一 2月28日(金)～3月6日(木)

ロビー展示 今官一と児童文学

今官一が手がけた児童文学・少年小説を紹介します。

忌日の3月1日(土)は観覧料無料

午前10時から、2階ラウンジにて後藤隆さん(弘前文学会)による講話と林本恵美子さん(朗読家)による朗読があります。

申込  
不要

## 郷土文学館 休館のお知らせ

3月22日(土)～3月31日(月)まで、第49回企画展展示替えのため休館します

# 弘前文化センター

https://www.city.hirosaki.aomori.jp/hirosakibunka/

各情報についてはホームページで随時ご案内しています

■弘前市下白銀町19-4 ■TEL 0172-33-6571 ■開館時間/午前9時00分～午後10時00分(窓口は開館から午後5時00分まで) ■休館日/毎月第3火曜日(祝日にあたる日はその翌日)、12月29日～翌年1月3日(年末年始)

弘前総合警備株式会社 創業55周年記念

# お笑いコンビ “ボルトボルズ”の 笑ってためになる

# サイエンスショー

2025年3月30日

開場13:00 開演13:30

弘前文化センター 2階 小ホール

【主催】アップルウェブ株式会社(弘前市指定管理者)  
【特別協賛】弘前総合警備株式会社  
【後援】東奥日報社、陸奥新報社

本公演はどなたにもわかりやすく  
楽しくご鑑賞いただける

鑑賞サポート付 バリアフリー公演  
を採用しています

☑字幕 ☑手話通訳  
公演中の離席や声出しもOK!

お申込みについての不安やわからない  
ことは、お気軽にお問合せください。

入場料  
全席自由  
(税込)

大人 1,500円  
子ども 500円  
(3歳以上 小学生以下)  
当日300円増

※3歳未満は、大人1名につき1名まで膝上鑑賞可  
(座席が必要な場合は有料)

プレイ  
ガイド

弘前文化センター  
弘前市学習情報館  
FMアップルウェブ  
さくら野弘前店  
Livepocket ▶▶▶▶▶



「ザ・細かすぎて  
伝わらないモノマネ  
2024冬」(フジテレビ)  
優勝者の  
ボルトボルズ(松竹芸能)  
が繰り広げる、唯一無二の  
爆笑サイエンスショー!



ペットボトルや風船などの  
身近なもので、  
あっと驚く科学実験を  
お見せします。

入場券  
1/18  
10:00～  
発売

お問い合わせ 弘前文化センター 9時～17時(第3火曜休館日) 0172-33-6571 0172-33-6570 hirosaki-bunka@hi-it.jp